

山口県感染症発生週報

(第13週:2023年3月27日～4月2日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核:2例(周南2)

【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:第12週追加 1例(柳井)

【新型コロナウイルス等感染症】

- ・新型コロナウイルス感染症:549例(下関64、岩国41、柳井31、周南65、防府30、山口90、宇部83、長門18、萩22、フォローアップセンター105)



結核菌 CDC/ Dr. Ray Butler; Janice Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:多くの地域で報告数が減少しています。迅速検査診断結果でA型陽性が204例、B型陽性が1例、臨床診断・型不明が19例ありました。
- ・RSウイルス感染症:下関、長門で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	11週	12週	13週	疾患名	11週	12週	13週
インフルエンザ	616	470	224	ヘルパンギーナ	5	9	9
RSウイルス感染症	16	14	20	流行性耳下腺炎	2	0	1
咽頭結膜熱	6	4	8	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	24	13	流行性角結膜炎	5	2	2
感染性胃腸炎	256	218	193	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	4	2	2	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	0	1	1	マイコプラズマ肺炎	0	0	1
伝染性紅斑	2	0	0	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	12	12	11	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	74	60	6	26	6	12	34	2	4	224
RSウイルス感染症	13	1	1	0	0	2	1	2	0	20
咽頭結膜熱	1	4	2	1	0	0	0	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	1	0	2	0	1	4	0	0	13
感染性胃腸炎	30	9	12	59	7	28	27	1	20	193
水痘	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
手足口病	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	1	0	0	4	0	2	3	1	0	11
ヘルパンギーナ	4	0	0	2	3	0	0	0	0	9
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

- ・新型コロナウイルス感染症については、4月3日43人、4月4日に102人の新規感染が公表されています。(県新型コロナウイルス感染症対策本部公表)【累計314,580例】
- ・3月31日、当センター等における新型コロナウイルスのゲノム解析の結果、オミクロン株「XBB.1.5系統」が県内で初めて確認(2検体)されました。XBB.1.5系統の感染力については、BA.5系統等のオミクロン株より高くなっている可能性があります。重症化リスクについては、現時点、明らかになっていません。なお、新たな変異株であっても感染対策はこれまでと変わるものではありません。

4 病原体検出等情報

- ・新型コロナウイルス(検体採取週 第13、14週)